【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【公開番号】特開2019-146802(P2019-146802A)
【公開日】令和1年9月5日(2019.9.5)
【年通号数】公開・登録公報2019-036
【出願番号】特願2018-33979(P2018-33979)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和3年2月22日(2021.2.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
演出図柄を表示可能な第１表示領域および第２表示領域を有する表示手段と、
前記表示手段に前記演出図柄を表示させる表示制御手段と、を備えた遊技機であって、
前記表示制御手段は、２つの演出図柄でリーチ形成がなされている場合における残り１つの最終停止演出図柄、または、大当たりとなったことを示す３つの大当たり演出図柄を、前記演出図柄として、通常時よりも縮小して後方へ移動したかのような表示をおこなう第１演出を実行し、前記第１演出に続けて拡大して前方へ移動したかのような表示をおこなうとともに前記第１表示領域および第２表示領域に跨るように仮停止表示の状態で見かけ上一旦停止させる第２演出を実行し、前記第２演出に続けて当該演出図柄が前記第２表示領域に収まるように表示して停止表示をおこなう第３演出を実行する、
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
[適用例１]
演出図柄を表示可能な第１表示領域および第２表示領域を有する表示手段と、
前記表示手段に前記演出図柄を表示させる表示制御手段と、を備えた遊技機であって、
前記表示制御手段は、２つの演出図柄でリーチ形成がなされている場合における残り１つの最終停止演出図柄、または、大当たりとなったことを示す３つの大当たり演出図柄を、前記演出図柄として、通常時よりも縮小して後方へ移動したかのような表示をおこなう第１演出を実行し、前記第１演出に続けて拡大して前方へ移動したかのような表示をおこなうとともに前記第１表示領域および第２表示領域に跨るように仮停止表示の状態で見かけ上一旦停止させる第２演出を実行し、前記第２演出に続けて当該演出図柄が前記第２表示領域に収まるように表示して停止表示をおこなう第３演出を実行する、
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】削除
【補正の内容】